



ユーロフィンPT メールマガジン No.19 「SVHC29 / サステナビリティサービス / PFAS / GWの営業日」

2023年4月28日発行

このメールマガジンでは、これまでの弊社のお客様またはお問合せ頂きました方などへ、各種規制と弊社対応状況のご案内を中心とした情報を送信しております。

【今号のTopic】

1. SVHC29次候補物質について
2. サステナビリティ・サービスのご紹介
3. PFAS分析のご案内
4. GWの営業日について

1. SVHC29次候補物質について

欧州委員会ECHAより2023年2月17日、REACH規則 第29次SVHC候補2物質が公開されました。2023年4月3日まで意見募集され、その後、審議を経て第29次SVHCとして決定されます。今回候補となった物質は以下のとおりです。

① Bis(4-chlorophenyl) sulphone (CAS: 80-07-9)

用途：化学品、プラスチック製品、ゴム製などの製造

② Diphenyl(2,4,6-trimethylbenzoyl)phosphine oxide (CAS: 75980-60-8)

用途：インク・トナー、コーティング製品、フォトケミカル、ポリマー、接着剤など

2. サステナビリティ・サービスのご紹介

近年、気候変動影響の対策として「**サステナビリティ＝持続可能性**」の観点はとても重要視されており、弊社でもその解決をサポートする様々なサービスを展開しております。例えば、**生分解性試験**や**マイクロプラスチック分析**、**毒性試験**など、項目は多岐にわたります。

貴社製品の「サステナビリティ」でお困りごとがございましたら、一度ぜひ下記ページより弊社のサービス内容をご確認ください。[お問合せ](#)もお待ちしております。

[サステナビリティ・サービス（英語）](#)

3. PFAS分析のご案内

欧州においてPFAS規制の提案がECHAに提出されて以降、対策に苦慮されているお客様も多いことと存じます。国内外のユーロフィンラボでは各種資材中のPFAS物質の測定を承っており、現在**70種を超えるPFAS物質**の分析をご提供しております。今後も測定対象物質数は増えていく見込みです。そのほか、**総有機フッ素のスクリーニング試験**のご用意しております。

まだまだ規制の動向を見守っていく段階ではございますが、お困りの点がございましたら、お気軽に[こちら](#)からお問合せください。私共にてお力添えできることを楽しみにしております。

[製品中のPFAS分析の概要はこちら](#)

4. GWの営業日について

本年の弊社の稼働日、検体受入可能日は暦通りとなります。詳細は下記よりご確認くださいませ。

[2023年GW期間前後の営業日について](#)

《編集後記》

4月は何かと新しいことが始まる季節であり
気付いたらもう月末と日々のスピードに驚きます。

来週はいよいよGWの長期連休！

皆様はどのようにお過ごしのお予定でしょうか？

お身体には気を付けて、楽しい休日をお過ごしください！

《弊社サービスの主な試験項目》

RoHS、食品衛生法、海外容器包装試験、TSCA、玩具試験、REACH/SVHC、マスク・ガウン、抗菌・抗ウイルス試験、レアメタル、化粧品、毒性試験、VOC（自動車内装材、パソコン、建材）、PFAS、SOC10、他

[お問合せはこちら](#)

〳〳今までのメルマガや資料は下記よりご確認くださいませ〳〳

[資料ダウンロードはこちら](#)



今後メールニュースを希望されない方は
[こちら](#)から配信停止して頂きますようお願い申し上げます。

今後も最新情報をご提供して参ります。
変わらぬご高配を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ユーロフィン・プロダクト・テストング株式会社
プロダクトテストング事業部
〒236-0003 横浜市金沢区幸浦2-1-13
TEL：045-780-3831 FAX：045-330-0021
URL：<https://www.eurofins.co.jp/製品分析/>
Email：cptjapan@eurofins.com